

## 付属資料

### I. 地域じゃお 2022 年度活動報告

#### じゃお湘南 会員数 38 名 (2022 年度末)

じゃお湘南では、すべての活動がほぼ予定通りできました。最重要課題として掲げている「新規会員の募集」は、3 名の入会はありましたが、1 名の退会（逝去）があり昨年比 2 名増という状況です。会員の高齢化が進む中、「新規会員の募集」のために更なる努力が必要だと感じています。

#### 1. じゃお農園

通常の活動日で見ると、農作業 59 回・平均 17.2 人と、コロナ禍での自粛生活のためか、1 回あたりの参加人数は例年より少なくなりました。他の地域じゃお会員等 6 名近くが常連メンバーとなり、湘南会員と共に野菜作りを楽しみました。今年はジャガイモ・里芋・西瓜・ブロッコリー・キャベツ・白菜・玉葱・枝豆・隼人瓜・苦瓜等豊作の品種もありましたが、全般的には天候の影響でやや不良の出来でした。また、コロナ禍の中、恒例の夏の収穫祭、秋の芋煮会と年末の納会は 2 年ぶりに小規模ながら開催できました。また、永田農園の全体農地再編計画に伴い、1・3 号畑返却と新 1 号畑の開拓に皆で頑張ってきました。

#### 2. 四木会（俳句）

4 月は日帰り花見吟行（小田原城付近）を開催。5,6 月は通常句会開催。7 月は吟行（横浜港、山下公園）実施。8,9,10 月は通常句会、11 月は日帰り吟行（鎌倉妙法寺）を実施。12 月は通常句会。年が明けて、1 月は通常句会、2 月には日帰り観梅吟行（鎌倉円覚寺他）を実施、3 月は通常句会。年 12 回の句会はすべて開催できました。参加者は投句を含め平均で毎月 13 名となりました。

#### 3. JAVIC（仮想投資クラブ）

コロナ禍の中、リアル開催とオンライン開催を併用して、年 12 回の会合を行いました。6 月と 12 月にはコロナ禍の中、久しぶりに懇親会と忘年会も行いました。新規に 1 名が加わりましたが、1 名が退会・1 名が休会となり現在は 7 名で活動をしております。日本記者クラブの年間予想アンケートもここ数年実施しています。

#### 4. 男の料理&CSS

6 月と 11 月に実施しました。料理は会員から提案されたレシピをもとに全員で作りました。（参加者は 6 月 15 名、11 月 12 名）、CSS は 6 月に「私の健康法」（講師：湘南：島村忠男氏）参加者 13 名、11 月に「外壁塗り替え&耐震住宅講座」（講師：皆川一氏）参加者 9 名で実施しました。

#### 5. じゃおグリーンクラブ

昨秋リニューアルオープンの横浜みなとみらい大ホールで 11 月開催予定の、ヴィサンコンサートへの 3 年振り出演を目指し活動を再開しましたが、コロナ禍には勝てず断続的に年間 6 ヶ月しか活動できず、必然的にコンサート出演も諦めました。

#### 6. 地域参加・ボランティア

予定していた子供工作教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため。10 月藤沢市明治地区ふるさとまつりは参加を辞退しましたが、2023 年 3 月 6 日～26 日の間、茅ヶ崎サポセン主催「こどたん+2023」にオンライン参加して、子供達に紙ヒコーキ材料セット 30 個を無償提供し、茅ヶ崎サポセンの特設サイトから紙飛行機の作り方の録画を配信しました。

## 7. 広報活動

### 出展

第16回及び第17回地域活動見本市に対面で参加して新会員の募集活動を行い3名の方が入会しました。藤沢市役所、茅ヶ崎市役所、湘南台駅下ギャラリーで行われた「市民活動パネル展」に参加してポスター展示を行いました。

### ホームページ・会員募集チラシ

ホームページの更新や画像の入れ替え頻度を増やしました。チラシは年会費の改訂を機会にレイアウトを全面改訂し、藤沢市役所をはじめ、藤沢市内全公民館に通算6ヶ月間（抽選）配架しました。その他に年間を通じて藤沢市市民活動推進センター・市民活動プラザむつあい・ちがさきサポセンに常時配架しております。

## じゃお県央 会員数 34 名（2022 年度末）

じゃお県央は「健康作りとボランティア」を基本的な考え方として、活動しております。

注）＊は、新型コロナウイルス感染症対策の影響で中止になりました。

### 1. じゃお県央 25 周年記念「横浜景観クルージング」

10月28日（金） 県央の25名 桜木町駅北口に全員集合しクルージングパーティー（アニバーサルクルーズ社）のため「みなとみらいふかり棧橋」迄全員で20分位歩き、定刻12時に全員で出港。2時間丁度のクルージングパーティーは「アッ」と言う間に盛大に終わりました。

### 2. 蕎麦打ち（定例、出前）

- ・ 出前蕎麦打ち：新型コロナウイルス感染症の影響で中止になりました。
- ・ 定例蕎麦打ち：会食禁止も解けて会食ありで開催された但し、黙食条件

5月10名、7月9名、9月10名、11月10名、1月7名、3月10名参加

久しぶりの再開で心配していましたが、感を取り戻しそば打ち・会食を楽しく行いました。

### 3. てくてくウォーキング

- ・ 春は5月22日（日） 第3回てくてく里山歩き「震生湖～萬緑の丘」  
参加者は16名（多摩・田園1名、ベイ2名、湘南2名、県央10名、他1名）でした。
- ・ 秋は11月6日（日） 第4回てくてく里山歩き「弘法山北麓（矢倉沢往還）を歩く」  
参加者は16名（多摩・田園1名、ベイ2名、湘南1名、県央11名、他1名）でした。

### 4. 丹沢湖サイクリング&バーベキュー

6月4日（土） 丹沢湖 BBQ（13名参加） 例年、5月の末に行っている丹沢湖ロッジで恒例のBBQを参加者12名でおこないました。湖を一周するサイクリングは、希望者が少なく中止。連休明けからのコロナ感染再拡大を心配していましたが恐る恐るという感じでの実行でした。

### 5. ピンポンクラブ

練習は23回（2回/月）実施しました。新たに2名の方が参加しています。

### 6. ボウリング

今年度から場所を町田駅近くのラウンドワン町田店（小田急町田駅西口）に変更して行いました。

6月21日（火）ラウンドワン町田店に10:30集合し参加者3名、少数精鋭での実施となりました。

12月6日（火） 名が参加して行いました。 皆さんの参加を！

## 7. みかん園管理

定例・第三水曜日の管理は、4、6月は雨で中止した。5、9、10月に下草刈り、剪定などを行った。11月の早生種収穫、12月には温州種の収穫を行ったが果実表面に繁殖したダニのせいか、皮が固くなり不作であった。過去にこのような例がなく9～10月に異常な高温の日が続いたことが原因かもしれない。1月に収穫の甘夏の出来はよく、約350個収穫できた。平均参加者は、10月までは県央から各回8人、多摩田園3人、収穫期は県央11人、多摩田園4人でした。

## 8. みかん収穫援農

12月の第二週に、ミカン農家川野氏の収穫を手伝ったが、コロナ感染対策で密になるのを避けるため、二日に分けて実施した。14日は11名（県央5名、多摩田園5名・湘南1）、15日は6名（県央のみ）。例年どおり、各自収穫籠一ぱいのミカンをもらって散会。

## 9. 菜園管理（シエ・モア）

海老名市河原口の特養老人ホーム「シエ・モア」と併設の保育園「すこやかハウス」の菜園保守管理のボランティアです。

## 10. 上河内ファーム

参加者各自、苗の植え付け、除草や水やり等して野菜作りを楽しんでいます。

## 11. 出前カラオケ

## 12. 江戸歴史探訪

9月23日（金）予定の「向島界限からスカイツリーを経て浅草」を台風の影響で中止にしました。

## 13. 蕎麦打ち道場

## 14. 施設見学「国立印刷局東京工場」

## 15. 綾瀬市児童館科学教室

今年度はコロナ過前のように3児童館で幼稚園児の年長から小学6年生ぐらいで行いました。

- ・ 11月26日（土）綾瀬市児童館科学教室（寺尾児童館）ハーバリウム作り（20名+県央3名）
- ・ 2月4日（土）綾瀬市児童館科学教室（小園児童館）ペンダントづくり（15名+県央3名参加）
- ・ 2月18日（土）綾瀬市児童館科学教室（ながぐつ児童館）万華鏡づくり（15名+県央4名参加）

## 16. えびなボランティアフェスタ

3月18日（土）海老名市総合福祉会館にワークショップ「万華鏡づくり」で参加しました。

朝からの雨の中でしたが、20組の親子が作り28個（2,800円）の販売実績でした。

## 17. 他団体との交流（生きがい発見塾）

3月5日（日）第12回「すてきな仲間づくり相談会」に参加し、相談ブースで3名の方々の新入会がありました。「万華鏡づくり」では16名が作り29個（2,900円）の販売実績でした。

## じゃおベイサイド 会員数 30 名 (2022 年度末)

新型コロナも 7 月に第 7 波のピークを越えたあと徐々に落ち着きを見せ、ベイサイド行事も感染防止に留意しながら徐々に再開しました。

活動名称	活動実績
世話人会	毎月 1 回 (原則第二火曜日、8 月はお休み) 開催、スケジュールの検討や行事の準備等を行いました。 野毛地区センター：4,5,6,9,10,11,12,1,2,3 月の第 3 火曜日 メール使用：7 月
サロン	JAXA 相模原見学+金星探査 (あかつき) レクチャー 参加者 22 名
芸能鑑賞 (落語、音楽)	(4 月) 横浜 YWCA 新春落語会鑑賞 (柳亭燕路) 参加者 11 名 (6 月) 神奈川宿寄席 (三遊亭兼好、春風亭柳雀) 参加者 11 名 ジャズライブほかは企画できませんでした。
ハイキング、歴史探訪	自然を求めて、健康増進をかねた行事を開催しました。 (5 月) 大山街道を歩く 4 (柏尾道 道灌塚~大山阿夫利神社) 参加者 8 名
見学会、商店街探訪	企画できませんでした。
料理研究会&ワインの会	(7 月) ワインの会 参加者 10 名 (11 月) ワインの会 参加者 9 名
カラオケサロン	毎月第三木曜日に「ビッグエコー関内店」にて 10 回開催 (コロナのため 7・8 月中止) 総参加者 72 名
健康麻雀 (クラブ巳申 (シ))	2023 年 3 末 ・ クラブ巳申 (シ) 登録者 22 人 (コロナ禍での長期欠席者 10 人) ・ 新加入者 1 人 ・ 退会者 3 人 ・ 対戦日数 60 日 (計画日での不成立あり) ・ 延べ対戦者数 248 人 ・ 対戦場所 3 か所 横浜 藤沢 町田
その他の行事	(3 月) お花見会開催 (根岸森林公園) 参加者 12 名 (4 月) ベイサイド総会はメールにて資料送付 (11 月) オルタ館フェスタ参加

## **じゃお多摩・田園 会員数 29 名 (2022 年度末)**

2022 年、コロナ禍での活動も 3 年目を迎えました。止む無く自粛した活動がある一方、屋外活動の「健康テニス」、「大人の遊び場」、「仲間と街歩き」、「ゴルフ親睦会」は、十分な感染対策のもと、活動を継続しています。「楽しい農園」は、一昨年末地主の要請に応じて三輪から撤退せざるを得なくなり、新天地の本町田にて「大人の遊び場」と名称を変更して活動を継続しました。また、「健康テニス」が 10 周年を迎えました。参加人数も増え、定期的に運動することで会員の健康維持に貢献しています。さらに、「定例会」、「グラファーズ」、「おしゃべりの会（後に「多摩・田園サロン」）」ではオンライン方式を活用しました。3 年ぶりに「蕎麦打ち」と「工作教室」、「ランチ&カラオケ」が再開できたことも明るい話題でした。

現在も、多人数での飲食を伴うコミュニケーション自粛など、コロナ禍の影響を受けていますが、今後とも様々な工夫を通じて活動を維持していきます。2022 年度の会員数は 1 名の増加でした。

### **1. 大人の遊び場**

2022 年 1 月より約半年かけ、機材倉庫の設置・機材の整理・耕うん機収納庫屋の整備・周辺の草刈り・原木椎茸の本伏せ整備を行い、作付けを始めました。6 月からは月 2 回の料理も再開しました。新しい土地で、土や日照の状態も良くわからず、失敗した作物もありましたが、協力して野菜作りが進んでいます。月 2 回の定例会は 8~11 名、月 1~2 回の特別作業日は 4~5 名の参加で、健康維持に努めました。

### **2. 健康テニス**

町田成瀬クリーンセンターの人工芝オムニコートで毎週月曜日（月一回程度は火曜日）、年間 50 回程楽しみました。最近参加者も増えて 10 名以上になったので、コートも 2 面確保できるよう抽選に工夫をこらしています。来年度はコロナ禍も下火になり、健康維持とおしゃべりとストレス発散しながらテニスを楽しめるよう願っております。皆様も如何でしょうか、他の地域の方も初心者も歓迎ですよ。

### **3. 仲間と街歩き**

ガイドツアーや予約制ツアーを活用し、参加人数が安定してきました。2022 年は 4 回の街歩きや施設見学と 1 回のクラシック音楽鑑賞会（特別会）を実施しました。参加者は 10~18 名でした。

実績：京王百草園、町田市バイオエネルギーセンター、迎賓館赤坂離宮参観、豪徳寺と世田谷の歴史スポット巡り、東芝オーケストラ定期演奏会。

### **4. グラファーズ**

撮影会を行ったのは、4 月（桜のビオトピア）、5 月（町田えびね苑、ぼたん園）、6 月（浄慶寺のあじさい）、10 月（町田駅前でのスナップ撮影）、11 月（箱根美術館の紅葉と強羅公園の秋バラ）、12 月（相模原公園のメタセコイアと温室）で、2021 年より 1 回増えました。撮影会が開催できない時もそれぞれの作品を持ち寄ってオンラインでの品評会を続けました。

### **5. ゴルフ親睦会**

5 月足柄森林 CC で 7 名が参加、10 月も 7 名の参加で大秦野 CC で実施いたしました。

### **6. ランチ&カラオケ**

定例会終了後に毎回実施する予定でしたが、コロナ禍のため定例会がほとんどオンライン開催となり、6 月 8 日に 2 年 4 か月ぶりに 8 名が参加して行われました。その後、10 月 14 日に 6 名、12 月 9 日に 4 名、2 月 10 日に 5 名が参加して行われました。

### **7. 蕎麦打ち**

蕎麦打ちは、9 月 29 日にコロナ禍のスキマを見て、2 年半ぶりに、10 名の参加で行いました。久しぶりでも体は覚えていたようで、最後に打った蕎麦の美味を楽しみました。

## 8. 工作教室

11月13日にひなた村がコロナ禍の中、それに対応した体制での「秋のひなた村祭り」が開催され、出店。いつもよりは人数が減りましたが、我々のじゃおのブースは盛況でした。

## 9. おしゃべりの会・多摩・田園サロン

原則として、月1回、第3金曜に開催しています。2022年9月からは名称を「多摩・田園サロン」に変更し、参加ルールを定めた上で参加者の知識や経験に基づき、様々な話題について語り合えることを目指しています。

## 10. 出前歌声カフェ

新型コロナウイルス感染症のため、高齢者施設が、出前歌声カフェの受け入れを停止しています。さらに、メンバーの健康上の理由や、練習場所の問題もあり、休止することになりました。

## 11. 懇親会

2022年度は、コロナ禍のため大人数が集まる機会を避け、中止としました。

## 12. 定例会

毎月の定例会は、多摩・田園の活動を維持する上で重要な会議です。対面（7回）とオンライン（5回）を組み合わせて毎月開催を継続しました。

## 13. ホームページ・広報活動

ホームページは、常に見やすくすることを心掛け、画像の入れ替え、コンテンツの整理、一部のコンテンツの入れ替えなどを継続しています。

チラシは大量配布の機会が少なく、経費節減のために印刷を控えてきました。在庫が枯渇しているので必要に応じて対応を検討します。

## 14. まちカフェ！

2022年度の「まちカフェ！」開催概要の発表を受け、6月の定例会で議論して、参加しないことで合意しました。理由は、現在の「まちカフェ！」は、参加団体がイベントなどを仕掛け、町田市地域活動サポートオフィスが支援する仕組みであり、参加目的を「会員募集と活動内容の告知」とした場合、人的な負担に対して、入会や活動告知の成果が得られないと判断しました。

## Ⅱ. 地域じゃお 2022 年度決算報告

【じゃお湘南】 2022 年度決算報告 (2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日)

単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	329,041		
地域活動費（通常）	105,000	総務費	29,250
雑収入（注 1）	60,680	農園費	50,000
		サークル費	41,000
		広報活動費	15,000
当年度収入合計	165,680	当年度支出合計	135,250
		次年度繰越金	359,471
合計	494,721	合計	494,721

(注 1)：(サークル活動停滞に依り過去に遡り活動費 60,678 円を戻入処理+銀行利息 2 円)

(特別会計期末残高)

- ・ 周年事業積立金           105,623 円
- ・ 農園基金                   78,263 円

【じゃお県央】 2022 年度決算報告 (2022 年 3 月 1 日から 2023 年 2 月 28 日)

単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	318,642		
地域活動費（通常）	88,250	総会費	7,753
その他	3,403	懇親会補助	10,000
		果樹園維持費	23,698
		行事費	24,905
		工作教室補助	5,511
		事務経費	14,519
		その他	6,709
		次年度繰越金	317,200
合計	410,295	合計	410,295

【じゃおベイサイド】2022 年度決算報告（2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日）

単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	400,584		
地域活動費（通常）	78,000	会場費（世話人会、行事）	18,320
雑収入	2	行事運営費	30,000
		講師料（ワインの会）	40,000
		事務費（コピー他）	1,595
		通信費（切手）	7,610
		その他（見学会手土産他）	4,799
		次年度繰越金	376,262
合計	478,586	合計	478,586

【じゃお多摩・田園】2022 年度決算報告（2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日）

単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	336,033		
地域活動費（通常）	78,000	「大人の遊び場」への補助金	50,000
ひなた村秋祭り売上	4,330	グラファーズ会議室賃借料	1,350
銀行利息	3	蕎麦打ち会の経費	1,041
		ひなた村秋祭り昼食代	3,717
		工作材料費	8,732
		じゃおニュース及び資料印刷代	5,325
		次年度繰越金	348,201
合計	418,366	合計	418,366



### Ⅲ. 地域じゃお 2023 年度活動計画

#### じゃお湘南

##### 1. 活動方針

- ・ 会員間の交流、助け合い、諸活動（下記活動一覧）を通じて会員相互の連帯の輪を広げます。
- ・ 会員の高齢化に伴い、相互の情報交換を通じて各自の自立（介護予防）を目指します。
- ・ 高齢化社会と多様化する地域行政のニーズを踏まえて、ボランティア活動（地域行事の支援、援農等）を通じて地域貢献・社会貢献を行います。
- ・ 今後も活動が継続的に進めるように、新規会員の募集、入会を最重要課題として取り組みます。

##### 2. 活動一覧

活動名称	活動概要（概要・実施頻度等）	担当
じゃお農園	藤沢市打戻地区の畑 2 カ所・約 700 坪の農地で、他の地域じゃおの方も含め平均約 20 人前後の参加者により、毎月 3 回～6 回（原則水曜日・土曜日）、年間約 60 日前後活動し、30 種類程の野菜作りと収穫を行っています。収穫物は参加者で平均分配します。活動日は午前じゃお農園作業、午後は永田農園（農園主）への援農という形でお手伝い、花卉類出荷繁忙期には臨時援農を実施しています。夏の収穫祭、秋の芋煮会、年末の納会では、収穫した野菜を使い、永田農園の社長以下 30 人の皆さんを招待しての食事会を開催し、交流と農業の楽しさを満喫しています。	増田 小坂 木村
四木会 （俳句クラブ）	原則毎月第 3 月曜日に、藤沢市役所 5 階市民利用会議室にて句会を開催しています。毎年 4 月・7 月・11 月・2 月は日帰り吟行も開催しています。吟行の時を含め、毎回の出句は 5 句とし、うち 3 句は兼題句としています。句会終了後は句会場周辺にて懇親会を行い歓談しています。（指導）廣崎龍哉氏（じゃお湘南会員）	大場 二山
JAVIC （仮想投資クラブ）	1 億円（仮想）を株式、債券、外貨等に投資して 6 か月間の運用成績を競います。併せて経済・金融等について議論を行っています。証券会社セミナーへの参加、日本記者クラブ将来予想アンケート等も行っています。昨年実施できなかった一泊研修会や競馬観戦のレクリエーションイベントも状況が許せば実施したい。毎月第二月曜日の 12:30-15:00 に開催。	大出
男の料理 & CSS	会員の中から 2～3 名の料理担当者を決め、それぞれが作成した料理レシピに基づき、他地域の方を含めた参加者全員でグループ毎で料理をつくり、食事の後は会員相互の自己啓発を目的として学習会 CSS (Creative Senior・life Salon) を行います。講師は原則会員としますが、会員以外の方もお招きすることもあります。例年辻堂駅近くの明治公民館を利用、今年度も 5 月・11 月に開催予定です。	永井 小坂 早川
じゃおグリーンクラブ	コロナ禍が収束して、コーラス活動の完全復活、8 月と 11 月の合同演奏会出演を目指します。テノール歌手の内村寛治、由生子ご夫妻の指導で藤沢市・明治公民館で原則毎月第 2 と第 4 木曜日午後 2 時間練習しています。今年こそリニューアルされた横浜みなとみらい大ホールの舞台上に上がる大感激を皆さんにも是非味わっていただきたいです。練習への体験参加大歓迎です	柏瀬

活動名称	活動概要（概要・実施頻度等）	担当
地域参加 （ボランティア含む）	先行き不透明ですが、藤沢市ふるさとまつり（10月）茅ヶ崎サポセンこどたん祭り（3月）、に参加し、地域の人たちと触れ合う中で、子供たちには万華鏡・CD 独楽・からくり絵本・紙ヒコーキ作り等を教えます。	島村 小坂
広報活動	じゃお湘南 HP の充実と、新会員募集チラシの更新、藤沢市内 16 公民館と市民活動推進センター・プラザむつあい・茅ヶ崎サポセンへの会員募集チラシ配架、いろいろな広報手段を発掘するとともに、「地域活動見本市」には、対面で積極的に参加し、じゃお活動の PR と新規入会者の勧誘活動を行ないます。	島村 増田 古岡 小坂 安田
完璧・新年会	昨年もコロナ感染拡大を受け中止となりました。今年こそは、コロナ感染の影響が懸念されますが、8月の第1日曜日に「暑気払い・完璧」と1月の第1日曜日に「新年会」を開催したいと思います。例年じゃお湘南はもとより、他の地域じゃお会員を含め 35 人前後が参加、江ノ島を臨む「湘南マリン」に集い、銘酒を並べて数々の余興などの行事を楽しみながら、じゃお会員相互間での交流・懇親を深めています。	増田 永井 小坂

\* 毎月の活動の実施日時・場所等は、じゃおニュースの送付時に送られるスケジュール表を確認してください。

## じゃお県央

### 1. 活動方針

「健康作りとボランティア」を基本的な考え方として、活動する。

新規会員の募集活動を継続実施する。

定例行事の確実な実施：下記活動計画に従いムリなく実施する。

本部運営委員： 福山信二、川村和雄

世話役： 石川、今村、大場、倉島、川村、小林、鈴木（寿）、原、福山、星野（道）、美濃部、山口

会計： 鈴木（寿）、 監事：山口

### 2. 活動一覧

活動名称	活動概要（概要・実施頻度 等）	担当
蕎麦打ち会	出前蕎麦打ちに備え、6回/年 集まって腕を磨いています。	福山
出前蕎麦打ち	老人ホームやデイケアセンター等へそば道具を持って訪問。入所者の皆さんと一緒にそばを打ち、美味しく戴いています。	美濃部 福山
出前カラオケ	老人ホームやデイケアセンター等へカラオケセットを持参し入所の皆さんと一緒に楽しんでいます。	美濃部 今村
菜園管理（シエ・モア）	老人ホームからの依頼で畑の維持・管理をしています。 収穫時には隣接の保育園から園児達も手伝いにきます。毎週1回実施。	小林
上河内ファーム	海老名市上河内にある畑で野菜作りを楽しみます。 毎週1回は皆さんで作業します。	小林
みかん園管理	中井町高尾山山頂にある果樹園の管理を委託され、第3水曜日を定例の作業日として、除草、剪定、農道清掃、堆肥づくり、収穫を行っています。	今村
みかん園援農	果樹園近隣農家のみかん収穫、収穫してあったみかんの選別箱詰めを行い大変感謝されております。毎年12月に実施しています。	今村
丹沢湖バーベキュー	丹沢湖畔でバーベキューを春、秋年に2回行っています。	今村

活動名称	活動概要（概要・実施頻度 等）	担当
てくてく ウォーキング	健康維持のためにムリなく楽しめるコースで、春・秋年2回実施します。	石川 大場
ピンポンクラブ	月2回、コミセンで卓球をやっています。 ほど良く体を動かし良い汗をかいています。	鈴木
ボウリング	小田急町田駅前のボウリング場で、年3回実施します。	別所
江戸歴史散歩	文字通り、江戸の歴史を巡る散歩で意外な発見が出来ます。	前田
施設見学	個人では見学の難しい公共の施設を中心に見学会を行い、見聞を広めています。	山口 他
綾瀬市児童館 科学教室	綾瀬市こども未来課の依頼で市内の児童館で理科教室を行っています。	今村 宮松
えびなっ子スクール	海老名市内小学校で夏休みに万華鏡と光の理科指導を行っています。	今村 大場
ボランティア フェスティバル	海老名市社会福祉協議会主催で市内のボランティアサークルがワークショップに参加しています。	大場
仲間づくり相談会	海老名市で活動する約45グループが紹介展示を行っています。 (じゃお県央から積極的に役員等、運営に協力し年1回は開催予定)	大場

\* 毎月の活動の実施日時・場所等は、じゃおニュースの送付時に送られるスケジュール表を確認してください。

## じゃおベイサイド

### 1. 活動方針

- ・ 会員の定着化  
柔軟性のあるシンプルな組織運用とする（入りやすく継続しやすい組織）  
参加率の高い屋外行事、会員の興味を引く魅力的な行事の企画、外部講師の活用  
行事の定期的な開催、開催頻度を多くする
- ・ 会員の増加  
幅広くじゃお行事への参加（体験）勧誘と、HP 宣伝により、活動実態の理解につなげる
- ・ ベイサイド 20 周年記念行事の企画（正確には1年遅れ）  
ベイサイド会員全員が参加できるような魅力ある記念行事を企画
- ・ 世話人、本部運営委員  
本部運営委員： 大澤輝之、増子 寛            監事：土屋佳一  
世話人：        率川清昭、大澤輝之、真島俊介、村尾篤彦、諏訪隆三、土屋佳一、石崎玄、  
若月清彦、宮岡栄一、横山晶、佐藤義久、増子寛

## 2. 活動一覧

活動名称	活動予定	担当
世話人会	世話人 12 名で構成し、毎月 1 回（原則第三火曜日、8 月はお休み）会合を持ちスケジュールの検討や行事の準備等を行います。 場所：野毛地区センター	諏訪
20 周年記念行事	日頃参加されない会員を含め、なるべく多くのベイサイド会員が参加できる魅力的な記念行事を企画	
ハイキング、歴史探訪、横浜発祥地巡り、商店街探訪	次の候補から適時企画湘南海岸砂浜ウォーク、旧街道（大山道など）を歩くシーサイドライン探訪（海の公園でのバーベキュー）歴史遺産、建造物探訪、横浜開港に伴う史跡、横浜発祥地巡り弘明寺商店街、大船商店街	土屋 増子 村尾
見学会	見学会候補：JFE アーバンリサイクル（家電リサイクル）	大澤 諏訪
芸能鑑賞（落語、音楽）	にぎわい座を中心とした落語鑑賞、 横浜 YWCA 落語会鑑賞（4 月 15 日で終了）、ジャズライブ	諏訪 宮岡
料理研究＆ワインの会	ワインの会（2 回）、世界の料理シリーズ（1 回）	真島
健康カラオケ	毎月 1 回 定例会 14 時～17 時に「ビッグエコー関内店」にて計 12 回開催予定。 *上手く歌わない。自分のペースで明るく楽しく歌う。 *各地域じゃおからの参加も自由です。	率川 横山
健康麻雀 （クラブ巳申（ジツ））	このクラブは、「賭けません」、「マナー良く対戦します」、「徹底して勝負にこだわります」、「不健康なことはいたしません」という理念を貫き、麻雀を楽しみながら、指を動かし、舌戦も楽しみながら頭脳の衰えを防ぎます。 管理費： 1 日 250 円を徴収（主に 19 種の表彰に当てます） メンバー： じゃお会員であれば何時でも受け入れます、会員がお誘いもします。 試合日： 横浜 木曜、金曜から 3 回 藤沢 第 2 第 4 の金曜日 町田 木曜、金曜、土曜から 3 回	石崎
その他の行事	（10 月） ふくし祭り（金沢区） （11 月） オルタ館フェスタ （1 月） ベイサイド新年会 （3 末 or 4 月） 花見（根岸森林公園）	率川 諏訪 真島

\*毎月の活動の実施日時・場所等は、じゃおニュースの送付時に送られるスケジュール表を確認してください。

## じゃお多摩・田園

### 1. 活動方針

コロナ禍の中、毎月の定例会を主体に運営していきます。オンラインも活用しながら健康を第一に、かつ、できる活動を推進します。

事務役： 浅野、石井、井村、佐竹、高橋、竹内

行事担当： 浅野、飯田、石井、小俣、佐竹、高橋、竹内、玉木、千葉

### 2. 活動一覧

活動名称	活動概要（概要・実施頻度等）	担当
健康テニス	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）、成瀬クリーンセンター屋上にて、テニスを楽しんでいます。最近は参加者も10名以上なので、コートも2面確保しています。他の地域の方も初心者も歓迎ですよ。	佐竹 飯田
大人の遊び場	新天地、本町田で毎月2回（第1日曜日、第3木曜日）の定例会を行うほか、特別作業日があります。今年もじゃがいもに始まり大根、スナップエンドウ、枝豆などの栽培を楽しみます。また農園定例会では、主に井物を中心とした料理を作っています。場所は町田駅からバス（今井谷戸下車）と徒歩で30分。	飯田 高橋
仲間と街歩き	誰もが参加しやすい街歩きや施設見学を、気候の良い時期に年4回程度開催します。これにより会員間の親睦と心身にわたる健康維持を目指します。	竹内 千葉
グラフィアーズ	毎月第1火曜日に撮影会、第2火曜日に品評会を開催します。撮影会はコロナの感染状況に注意し、メンバーで話し合っって臨機応変に進めます。	竹内
ゴルフ親睦会	開催回数は規定することなく随時行います。プレイを楽しむことを重点に企画します。参加者が少ないのですが、有志でのお楽しみ会として続けていきます。高齢者の息抜きにでもなればと思っています。	千葉
ランチ&カラオケ	定例会終了後に、食べ物や飲み物を買、「カラオケマック町田2号店」で約3時間、昼食とおしゃべりをした後カラオケを楽しみます。ただし、コロナ禍の状況次第で中止します。	石井 飯田
工作教室	今年は、建屋改築のためひなたむら祭りが開催されませんが、夏に本町田で1回に加え不定期に地域のお祭りに「簡単工作」を出店しようと思っています。	玉木 小俣
懇親会	暑気払いと新年会が主ですが、他にも花見などミニ懇親会も楽しめます。ただし、コロナ禍が収束していない場合は原則として中止します。	浅野
定例会	原則として、毎月上旬の金曜日に開催。当月と次月の活動内容について各担当者が説明し、それに基づき意見交換します。また、運営委員会の概要の説明を行うほか、会員から提案事項があった場合は、協議し必要に応じて議決します。コロナ禍ではオンラインも活用します。	浅野
ホームページ 広報活動	ホームページは、常に見やすくすることを心掛け、画像の入れ替え、コンテンツの整理、一部のコンテンツの入れ替えなどを継続しています。チラシは大量配布の機会が少なく、経費節減のために印刷を控えてきました。在庫が枯渇しているので必要に応じて対応を検討します。	竹内

\*毎月の活動の実施日時・場所等は、じゃおニュースの送付時に送られるスケジュール表を確認してください。